

2026年5月吉日（第2報）

関係者の皆様

（公社）日本地すべり学会九州支部
支部長 中村 真也

令和8年度（公社）日本地すべり学会九州支部学術講演会等開催について

拝啓 若葉の候、皆様におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

（公社）日本地すべり学会九州支部の運営に御協力頂いておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、当支部では、令和8年度、沖縄県那覇市において下記の日程にて、学術講演会および現地検討会を開催致します。万障お繰り合わせの上、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。各県の会員や関係者の皆様にもお声かけ下さいますようお願い致します。

敬具

記

1. 講演会、意見交換会および現地検討会の概略（時間については変更の可能性あり）

日付：令和8年6月2日（火）～6月3日（水）

場所：八汐荘 屋良ホール（6月2日）

那覇市松尾1丁目6番1号 TEL 098-867-1191

6月2日（火） 10:00～11:30 九州支部幹事会（第2回）

12:30～13:00 一般者受付

13:00～ 学術講演会

基調講演

沖縄県海岸防災課

沖縄県農地農村整備課

沖縄県建築指導課

川畑大作 様（（国研）産総研）

招待講演

伊藤拓馬 先生（沖縄国際大学）

一般講演 7件

18:00～未定 意見交換会：カフーシリウキュウ（八汐荘内）

TEL 098-869-5656

6月3日（水） 9:00～17:00（予定） 現地検討会「沖縄島北部と中部の斜面災害」（バスにて移動、長靴・ヘルメット持参、先着順定員40名（大型バス））

2. 一般講演募集（終了しました）

~~主題は「斜面災害に関すること全般」で、地すべり、崩壊、降雨との関係、調査・設計、対策技術、施工事例、避難警戒、ソフト対策等。E-mail 本文に、題目、講演者氏名、所属、連絡先をご記入の上、締切日までに E-mail にて大会事務局までご連絡下さい。~~

~~講演タイトル提出期限：4月27日（月）~~

~~なお、お申し込み者には、後日、原稿体裁、講演時間等の詳細事項をお知らせ致します。~~

講演要旨提出期限：5月21日（木）

3. CPD（JCCA） 4.5 pt（講演会）、6.5 pt（現地検討会） *申請中

4. 参加者募集

参加申込は以下の URL より、締切日までに申込事項を入力して下さい。参加費は当日の受付にてお支払いをお願いいたします。なお、申込期限後のキャンセルはできませんので、後日請求書等をお送りいたします。

参加申込：

<https://forms.office.com/r/KYNmJKRFBV>

申込期限：5月25日（月）



参加費

	学術講演会	意見交換会	現地検討会
日本地すべり学会員 共催団体会員*	3,000 円	5,000 円	4,000 円
一般	5,000 円	6,000 円	5,000 円
学生	無料	2,000 円	2,000 円

*斜面防災対策技術協会、地すべり防止工事士会、R7 九州支部賛助会員のいずれかの会員に所属する参加者

※宿泊される方は各自で御予約願います。

<会場、意見交換会、現地検討会に関する問い合わせ先>

（公社）日本地すべり学会九州支部沖縄大会事務局 安里拓

住所：〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町2丁目167-15（株興洋エンジニアリング 内）

E-mail：jls.kyushu（アットマーク）gmail.com

<参加費、講演会に関する問い合わせ先>

（公社）日本地すべり学会九州支部事務局

E-mail：jls.kyushu（アットマーク）gmail.com

主催：（公社）日本地すべり学会九州支部

共催：（一社）斜面防災対策技術協会九州支部、九州地区地すべり防止工事士会

後援：沖縄県（予定）、（一社）沖縄県地質調査業協会（予定）、

（一社）沖縄県測量建設コンサルタント協会（予定）

以上

(公社)日本地すべり学会九州支部
令和8年度学術講演会プログラム

日時 令和8年6月2日(火) 13:00~17:40

開会挨拶

来賓挨拶

講演会

基調講演

13:10~15:00

座長：砂川尚之（(株)日興建設コンサルタント）
(13:10~13:30)

1. 島袋急傾斜地における斜面崩壊対策の変遷

長濱伸樹（沖縄県土木建築部海岸防災課）

(13:30~13:50)

2. 沖縄県農林水産部所管における地すべり対策等の取組について

沖縄県農林水産部農地農村整備課

(13:50~14:05)

3. 沖縄県の盛土規制法規制開始に向けた取組状況

與座嘉一郎，宮下草伸（沖縄県土木建築部建築指導課）

(14:05~14:30)

4. 九州における斜面変動素因解析のための地質情報整備ーGSJが実施した4年間の研究成果ー

川畑大作（(国研)産業技術総合研究所 主任研究員）

(14:30~14:40)

5. 質疑応答

招待講演

14:40~15:05

座長：砂川尚之（(株)日興建設コンサルタント）

(14:40~15:05)

6. 堆積学は地すべり研究に貢献できるのかー島尻層群における粒度・透水性評価と今後の課題ー

伊藤拓馬（沖縄国際大学 教授）

一般講演

15:05~17:25

座長：近藤剛史（国土防災技術(株)九州支社）

(15:05~15:25)

7. 第三紀堆積岩分布域における切土計画のり面に対する地質調査内容の再考と実施

柳原和樹，永田和久（藤永地建(株)）

- (15:25～15:45)
8. 北松型地すべり地区におけるブロック周縁部での地すべり活動に関する事例報告
古賀脩一郎, 河内昌史 ((株) 昭和ボーリング)
- (15:45～16:05)
9. 海底に設置した孔内傾斜計による港湾周辺大規模地すべりの動態観測について
深田拓真 ((株) アールデ)
- (16:05～16:25)
10. 二時期に取得した点群データに基づく集水井点検結果の比較および考察
五十嵐秀平 (国土防災技術 (株) 佐賀支店)
- (16:25～16:45)
11. デジタル傾斜計 (GeoPla シリーズ) で見えてきたもの
香月裕宣 ((株) ジオテック技術士事務所)
- (16:45～17:05)
12. 付着強度および耐食性を向上させた開発グラウンドアンカーの島嶼部適用性について
長谷川陽一 (国土防災技術 (株))
- (17:05～17:25)
13. 地すべり災害における交通規制について
岩下浩之 ((株) 日本地下技術)

総合討論～よりよい防災・減災に向けて～

17:25～17:40

豪雨・地震時の警戒避難、事前対策、施設維持管理・長寿命化、防災教育、若手技術者育成ほか
座長：木村匠 (琉球大学農学部)

(公社)日本地すべり学会九州支部 令和8年度現地検討会の概要

8:30 集合→9:00 県庁前県民広場前出発→9:00～10:00 移動（首里城周辺～中城東海岸の地形・地質と斜面，羽地大川地区の説明（車内））→10:00～10:30 移動（与勝半島周辺の地形・地質の説明（車内と伊芸 SA））→10:30～12:00 羽地大川の災害復旧現場見学→12:00～13:00 移動と昼食→13:00～13:30 移動（中城城跡周辺の地形と地質，中城村添石地区の説明（車内））→13:30～15:30 中城城跡と中城村添石地区見学→15:30～16:30 移動（沖縄島南部の地形・地質の説明（車内））→16:30 那覇空港到着予定→17:00 県庁前県民広場前到着予定

※当日の渋滞状況等によって時間の変更があります。

乗降場所：県庁前県民広場

持参：長靴、ヘルメット



乗降場所位置図